

2026年5月26日

株式会社Hakuhodo DY ONE

Hakuhodo DY ONE、「KARTE Blocks」を活用した AIO 支援サービスの提供を開始 ～AIに正しく理解・評価されるWebサイト改善を、ノーコードでスピーディーに実現～

株式会社Hakuhodo DY ONE（本社：東京都港区、代表取締役社長：北爪宏彰、以下 Hakuhodo DY ONE）は、株式会社プレイド（本社：東京都中央区、代表取締役CEO：倉橋健太、以下 プレイド）が提供するCX（顧客体験）プラットフォーム「KARTE」※1シリーズでWebサイト改善を担う「KARTE Blocks」を活用したAIO支援サービスの提供を開始いたします。本サービスは、AIOを見据えたWebサイトの最適化から検証までを統合的に支援し、ノーコードで迅速に反映することで、情報発信力とブランド価値の向上に貢献します。



■背景

近年、生成AIの進化により、生活者の情報探索行動はAIが提示する要約・推薦を起点とした意思決定へと変化しています。これに伴い、企業のWebサイトには従来のSEOに加え、AIに正しく理解・評価される情報構造へ最適化するAIO（AI最適化）が求められています。一方で、施策の実行フェーズにおいては課題も顕在化しています。具体的には、診断によって改善ポイントが明確になっても、エンジニアのアサイン調整や実装反映までに数カ月を要するリードタイムが、PDCAの停滞を招く要因となっています。また、Webページを直接更新する従来の手法では、施策の有効性を検証するためのA/Bテストが困難であるという課題もあります。

こうした背景からHakuhodo DY ONEは、「AIO診断サービス」^{※2}の提供を通じて数多くの企業を支援してきた実績を活かし、「KARTE Blocks」を活用したAIO支援サービスを開始します。本サービスは、当社のAIO専門チームとKARTE専門チームがシームレスに連携することで、AI検索を起点とした情報探索に適応するWebサイトの戦略策定から施策の実装・検証までを包括的に支援します。

■サービスの特長

● PDCA サイクルの短縮と実装コストの削減

AIO 診断から実装・公開までのプロセスを大幅に短縮します。従来は6週～8週程度を要していたPDCA サイクルを、3～4 週間程度まで短縮することが可能です。これにより、改修にかかる工数やコストを最小限に抑え、「AIO を推進したいがリソースが不足している」「実装ハードルを感じ着手できていない」といった企業の課題に応えます。

● 「KARTE Blocks」によるノーコードでの迅速な実装

開発・実装フェーズにおいて「KARTE Blocks」を活用することで、Web サイトの改修やA/B テスト、パーソナライズをノーコードでスピーディーに実現します。CX（顧客体験）の最適化と、継続的かつ高度なマーケティング施策を推進します。

● 「Official Partner」としての専門性と支援体制

Hakuhodo DY ONE は、KARTE の Official Partner^{※3}として高い専門性と豊富な実績を有しています。また「KARTE Partner Award 2025」において、早期の協業体制立ち上げや活動の開始、ソリューションの開発、成果の創出を実現したパートナーに贈られる「Rising Star」を受賞しており、KARTE の活用における多様なニーズに応える支援体制を構築しています。

● AIO の高度化を支える推進体制

当社のAIO 研究開発組織「ONE-AIO Lab」が、実証実験で得られた知見やナレッジ、専門人材を横断的に集約し、生成AIにおける実装・運用の経験に基づく技術的視点を融合することで、本サービスの提供を支える推進基盤として機能しています。

■今後の展開について

今後も Hakuhodo DY ONE は、博報堂DYグループの横断的なAI 専門家集団 HCAI Professionals の活動の一環として、SEO・AIO の最新トレンドをいち早く捉えた情報発信とAI 時代に適した施策提案で、クライアント企業および業界の発展に貢献します。あわせて、KARTE を活用した先進的なサービス開発を推進し、顧客体験価値の最大化に貢献してまいります。

※1 ブレイドが提供する「KARTE」は、あらゆる顧客接点での顧客の行動をリアルタイムに解析して一人ひとり可視化し、個々にあった自由なコミュニケーションをワンストップで実現するCX（顧客体験）プラットフォームです。高い拡張性を備えており、さまざまなフェーズでのマーケティング課題やニーズに合わせた活用が可能です。<https://karte.io/>

※2 「AIO診断サービス」は、SEOの専門研究開発チームに所属するSEOコンサルタントが、Google のAI Overviews（旧SGE）など生成AI枠の表示状況を調査・分析し、現状の課題を抽出して最適な改善策を提案し、生成AI枠を含む検索結果の可視性を向上させ、

AI時代に即したSEO戦略の策定を支援します。

<https://www.hakuhodody-one.co.jp/service/marketing/full-funnel/owned-media/aio/>

※3 Official Partnerは、ブレイドが提供するパートナープログラム「KARTE Partner Accelerate Program」において、運用実績やプロダクト理解などの基準を満たした企業にのみ認定されます。機能の先行公開や共同マーケティングの支援など、特別な支援を受けることが可能です。

参照：

当社リリース「Hakuhodo DY ONE、「KARTE Partner Award 2025」においてRising Starを受賞」

https://www.hakuhodody-one.co.jp/news/detail/?id=news-release_202508042571/

当社リリース「Hakuhodo DY ONE、博報堂、AI HackとともにAI検索におけるブランド情報最適化に向けた実証実験を開始」

https://www.hakuhodody-one.co.jp/news/detail/index.html?id=news-release_202506252304

当社サービスページ

https://www.hakuhodody-one.co.jp/service/data_technology/data_analysis/karte/

以上

<会社概要>

■株式会社Hakuhodo DY ONE <https://www.hakuhodody-one.co.jp>

Hakuhodo DY ONEは、インターネット広告黎明期より培ったデジタル広告の知見とノウハウを活かし、統合的なデジタルマーケティングサービスを提供しています。マーケティング戦略立案力、クリエイティビティ、高度な運用力と技術開発力、媒体社・プラットフォームとの強固な関係性を強みとし、国内外のクライアント企業に対して、デジタル起点でのマーケティング戦略やテクノロジー活用を包括的に支援します。

博報堂DYグループの「デジタルコア」として、グループ内のナレッジやリソースを集約し、高い専門性と提案力を併せ持つ企業として業界随一のデジタルマーケティング事業会社となることを目指します。

クライアント企業にとって唯一の「ONE」の存在となるため常に挑戦・前進し、事業成長を支援するビジネスパートナーとして伴走することで、クライアント企業の持続的な成長と、企業価値向上に貢献してまいります。

本社所在地：〒107-6316 東京都港区赤坂5丁目3-1 赤坂Bizタワー

代表者：代表取締役社長 北爪宏彰

株主：博報堂DYグループ100%

社員数：3,290名（2026年4月1日時点）

創立：2024年4月1日

事業内容：デジタルマーケティング全般にまつわる企画・コンサルティング・代行事業・投資事業

【本件についてのお問い合わせ】

株式会社Hakuhodo DY ONE

広報担当 E-mail：info-pr@hakuhodody-one.co.jp